

TSE:9543

SHIZGAS

# 2017年12月期 第2四半期 決算説明会資料

---



静岡ガス株式会社

2017年8月10日

# 目次



I. 第2四半期決算の概要	… 3
II. 年間の見通し	… 7
III. TOPICS	… 10
IV. 参考資料	… 16

---

## 注意

- 本情報は、2017年8月10日現在の将来に関する前提、見通し、計画に基づく予測が含まれています。
  - 経済・競合状況等にかかわるリスクや不確定要因により、実際の業績が記載の予測と大幅に異なる可能性があります。
-

# I . 第 2 四半期決算の概要

---

# 決算のポイント

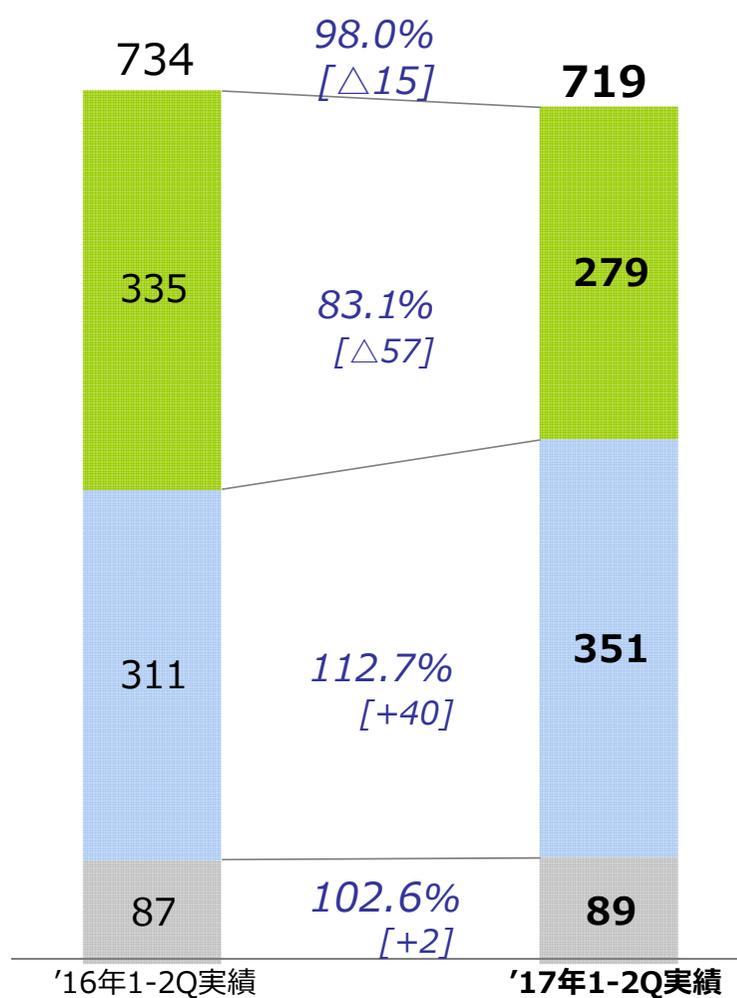


## ◎ 2017年第2四半期決算：増収減益

- 売上高は、スライド単価による減少があったものの電力販売などが寄与し0.2%増加、スライドタイムラグ補正後の営業利益は10.1%増加
- ガス販売量は、前年同期比2.0%減少  
→卸売は契約に基づく数量引下げなどで16.9%減少、  
大口は電源コジェネの稼働により12.7%増加、小口は気温影響等により2.6%増加

	2016年1-2Q	2017年1-2Q	増減	前年比 (%)
●売上高 (億円)	608	<b>610</b>	+1	100.2
●営業利益 【タイムラグ補正後】 (億円)	57	<b>63</b>	+5	110.1
営業利益 (億円)	110	<b>48</b>	△62	43.5
スライドタイムラグ	△53	<b>+15</b>	△68	—
●ガス販売量 個別 (百万m3)	734	<b>719</b>	△15	98.0
卸売	335	<b>279</b>	△57	83.1
大口	311	<b>351</b>	+40	112.7
小口	87	<b>89</b>	+2	102.6

# ガス販売量実績 個別



単位：百万m<sup>3</sup>(45MJ)  
 \* [ ]内は、販売量増減（百万m<sup>3</sup>）を表示  
 \* 百万m<sup>3</sup>未満四捨五入

卸売	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 契約に基づく数量引下げと需給調整による減 [△69]</li> <li>・ 静浜幹線の販売増 [+14]</li> <li>・ 卸売先の大口需要稼動減等 [△2]</li> </ul>
大口	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新規の販売先開拓 [+27]</li> <li>・ 2016年新規開拓先の通年稼動 [+5]</li> <li>・ 既存需要の変動 [+8]</li> </ul>
小口	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 気温影響による家庭用販売量増 [+2]</li> </ul>

# 営業利益の分析 (対2016年1Q-2Q実績)



単位：億円

\*億円未満切捨て

\*[ ]内は、対2016年1Q-2Q実績増減

\*セグメント間取引消去後の数値より作成

売上高 **610** [+1]

ガス **494** [△17]

LPG **73** [+19]

その他 **41** [△0]

営業利益 **48** [△62]

スライドタイムラグ **△15** [△68]

※ スライドタイムラグは個別

売上総利益

**176**[△63]

販売管理費

**128** [△0]

ガス **152** [△63]

■売上高 **494** [△17]

販売量の変動 +26

スライド単価の減 △42

その他 △1

■売上原価 **342** [+46]

原料使用量の変動 +23

原料価格の変動 +29

固定費減 △4

その他 △2

LPG・その他 **24** [△0]

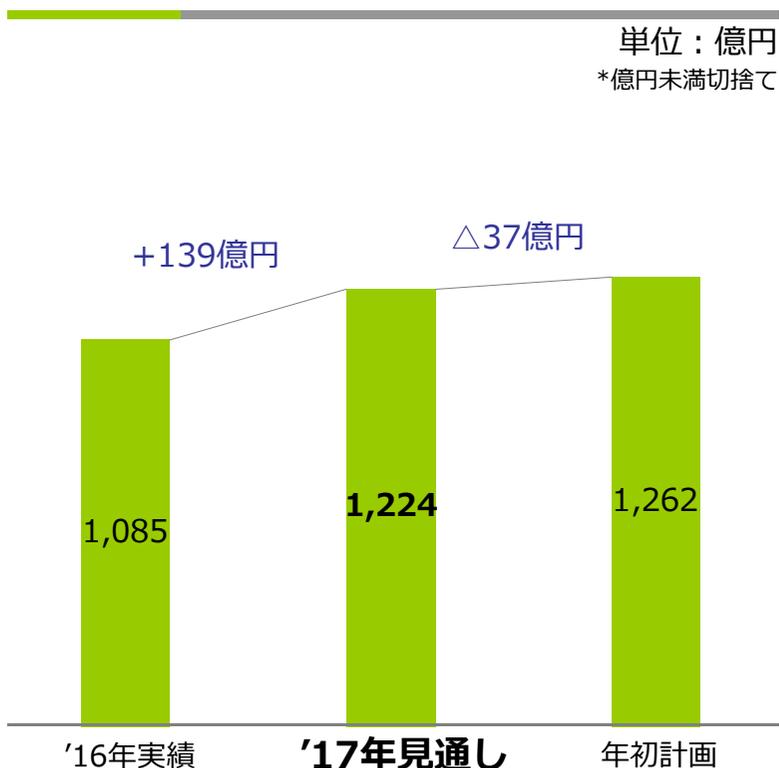
## Ⅱ. 年間の見通し



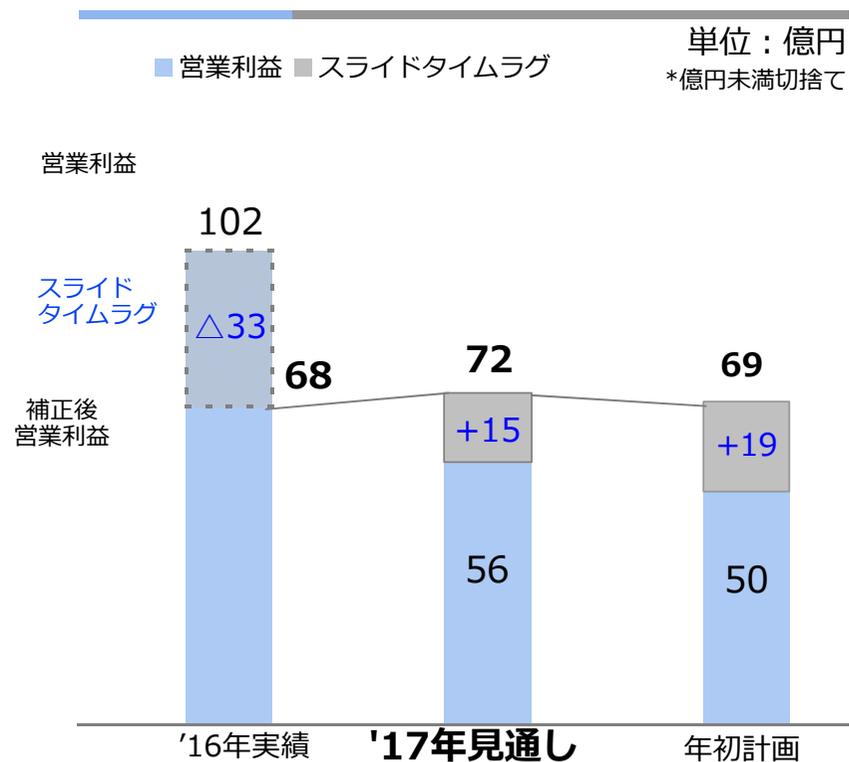
# 売上高/営業利益見通し



## 売上高



## 営業利益・スライドタイムラグ



	'17年1-2Q実績	'17年7月実績	'17年8月～ (見通し)	粗利影響感度 (8月～)	
為 替 レ ー ト (円/\$)	112.8	112.1	115	(+) 1円/\$	△0.8億円
原 油 価 格 C I F ( J C C ) (\$/bbl)	54.2	48.2	55	(+) 1\$/bbl	△1.2億円

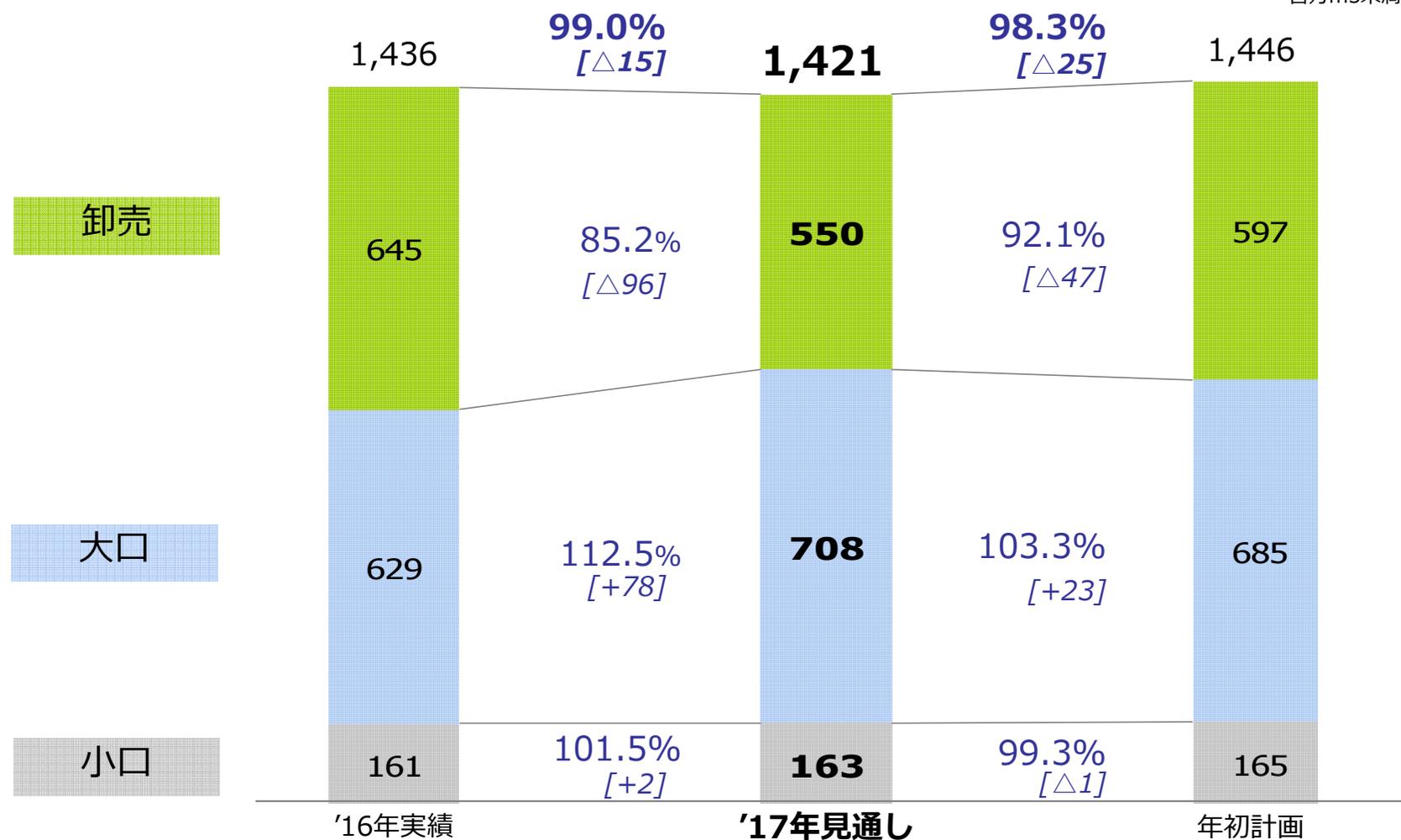
# ガス販売量見通し 個別



単位：百万m<sup>3</sup>(45MJ)

\*[ ]内は、販売量増減（百万m<sup>3</sup>）を表示

\*百万m<sup>3</sup>未満四捨五入



# III. TOPICS



# 電力事業開始から 1 年

## 電力申込件数

<b>2017年目標</b>	<b>2017年6月</b>
30,000件	21,600件

静岡ガス 富士発電所  
自社需給管理システム

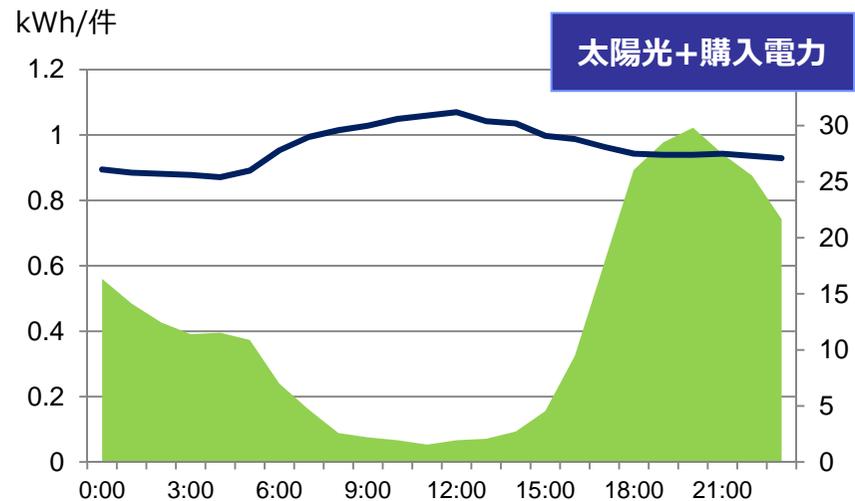
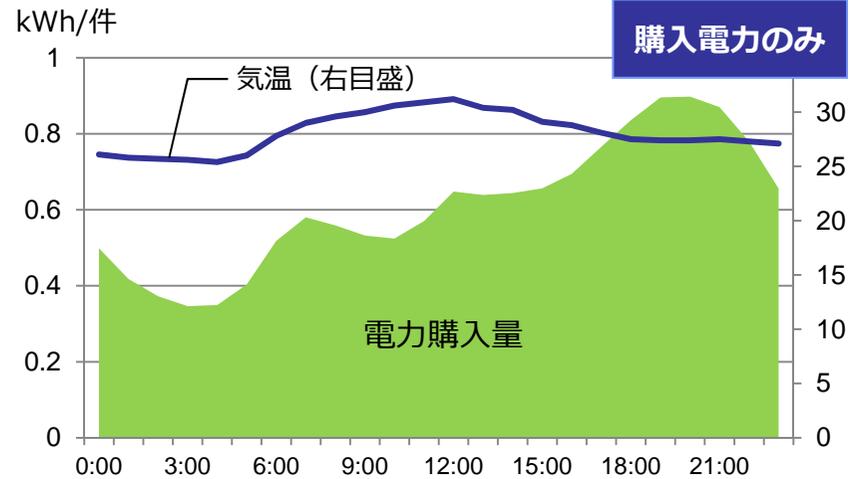
2016年4月から  
お客さまのデータを集積

**I o T の活用**

お客さまへの提案力UP  
暮らし事業への応用

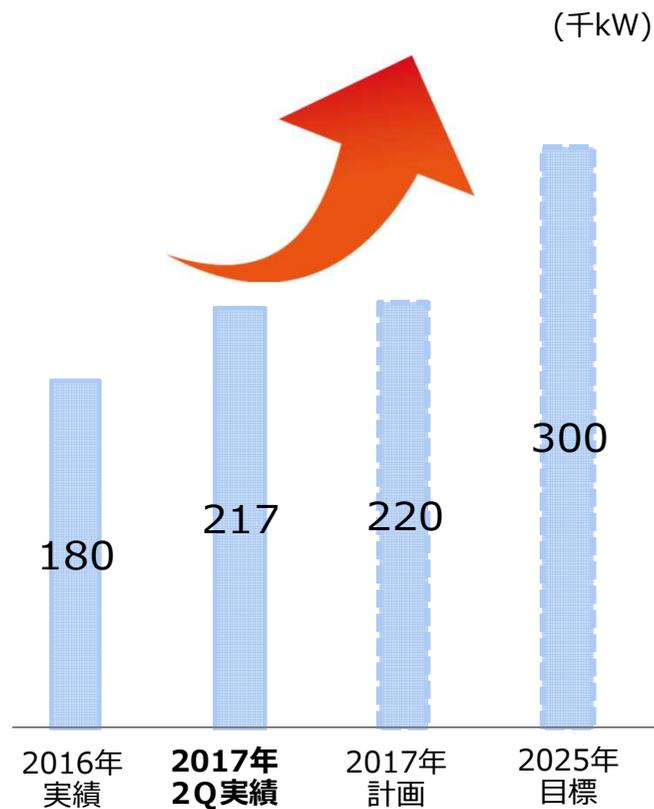
さらなる  
お客さま増

## 静岡市の家庭の電力ロードカーブ



# マルチエネルギー分野の拡大

## ■ ガスコージェネ発電容量 (稼働中)

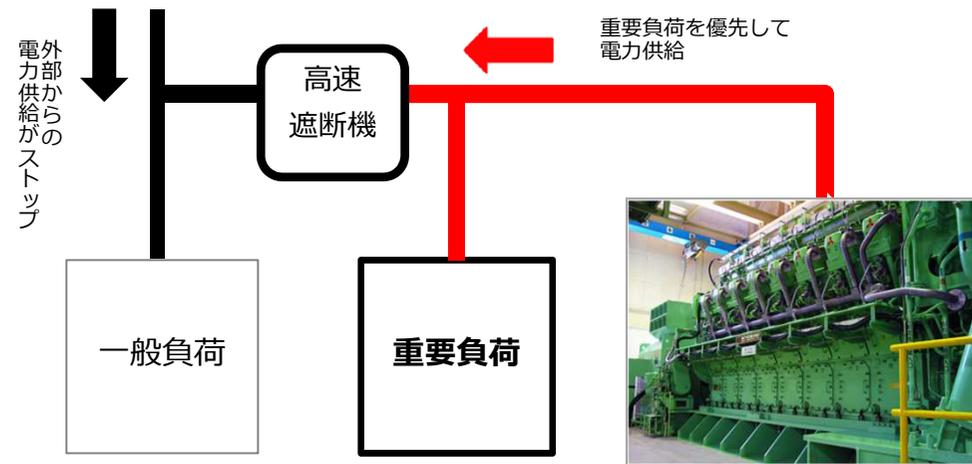


## ■ オンサイトエネルギーサービス事業

～ガスコージェネが10万時間運転達成～

- お客さま：停電による製造ライン停止のリスクを抱えていた
- 停電なし、設備管理不要をコンセプトに  
ガスコージェネによるオンサイトエネルギーサービスを提案
- 電源セキュリティが向上し、震災後、計画停電の際も操業継続

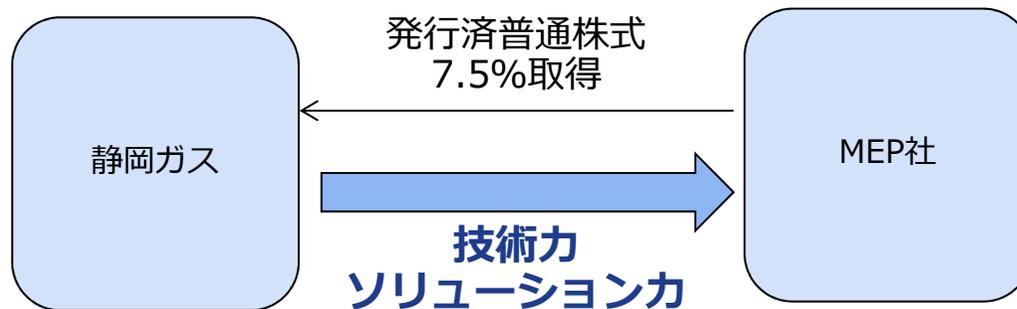
### 〈停電生き残りシステム〉



# インドネシアへの事業進出

## ■ MEP社と業務提携

- インドネシアでのガスエネルギー事業へ進出を決定
- インドネシアのMEP社と業務提携（7月）
- MEP社の販売地域である南スマトラ州での拡販を両社で担う
- 島国インドネシアでのさらなる新規事業の展開を検討していく



### <インドネシア>

- ・ 著しい人口増加、経済成長
- ・ 発電、産業用のエネルギー需要の高まり
- ・ 分散型エネルギーインフラ開発が進む

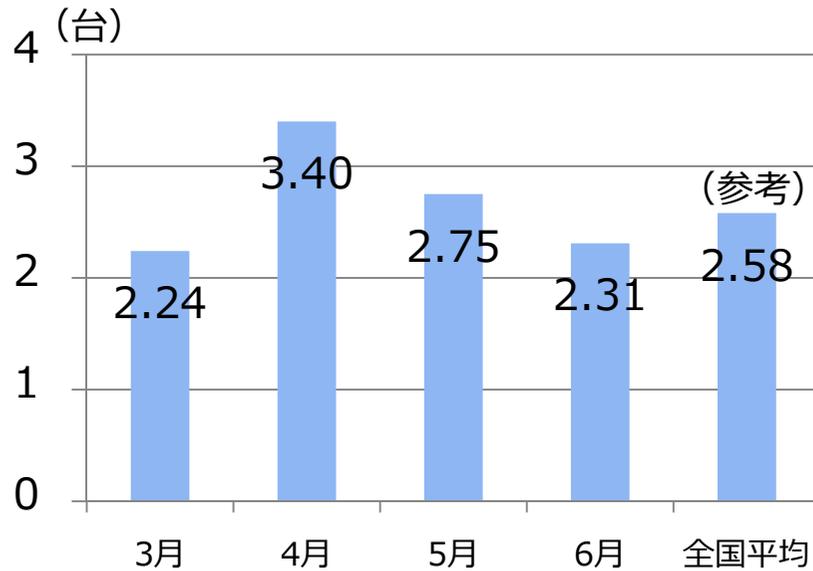
### 事業エリア



# 水素ステーション静岡の取り組み



## ■ 一日あたりの来客数



## ■ 静岡市水素エネルギー利活用促進協議会

メンバー 〈座長〉東京工業大学 山中一郎教授 (敬称略)

静岡市 鈴与商事 静岡商工会議所 静岡大学 スズキ

本田技研工業 パナソニック 静岡ガス 三菱商事

トヨタ自動車 静岡鉄道 富士電機

オブザーバー 経済産業省 静岡県

## 「静岡型水素タウン」の実現

### ① 都市部モデル

#### 創出プロジェクト

「IoTを活用した水素エネルギーの利活用」

### ② 港湾部モデル

#### 創出プロジェクト

「清水港を活用した水素エネルギーの利活用」

### ③ 山間部モデル

#### 創出プロジェクト

「未利用エネルギーを活用した水素エネルギーの利活用」



スズキ 燃料電池バイク



パナソニック 家庭用純水素燃料電池 (モノジェネタイプ、商品化イメージ)

# 2017年上半期の取り組み



- 1月
  - ・家庭用ガス機器延長保証サービス「備えあれば憂いなし」開始
  - ・シンガポールに現地法人「SHIZUOKA GAS TRADING PTE. LTD.」を設立
- 2月
  - ・再出荷（リロード）による初のLNG販売
  - ・本社ビル 建築物省エネルギー性能表示制度で最高ランク評価取得
- 3月
  - ・「水素ステーション静岡」営業開始
  - ・エネファームtype S販売開始
  - ・エネファーム余剰電力買取サービス「おすそわけ」開始
- 7月
  - ・オンサイト・エネルギーサービス事業にてガスコージェネレーションシステム10万時間運転を達成
  - ・インドネシアでのガスエネルギー事業進出を発表
  - ・新暖房料金プラン「ぽかぽかプラン2」をリリース（2017年10月運用開始）

## IV. 參考資料

SHIZGAS

---

# 営業利益見通しの分析（対年初計画）



売上高 **1,224** [△37]

ガス	971	[△32]
LPG	146	[△5]
その他	107	[+0]

営業利益 **56** [+6]

スライドタイムラグ △**15** [+4]

※ スライドタイムラグは個別

売上総利益

**333** [+3]

販売管理費

**276** [△3]

単位：億円

\*億円未満切捨て

\*[ ]内は、対年初計画増減

\*セグメント間取引消去後の数値より作成

ガス **292** [+4]

■売上高 **971** [△32]

販売量の変動	△20
スライド単価の減	△10
その他	△2

■売上原価 **678** [△37]

原料使用量の変動	△19
原料価格の減	△15
固定費の減	△1
その他	△2

LPG・その他 **41** [△1]

# ガス販売量計画 個別



単位：百万m<sup>3</sup>  
\*百万m<sup>3</sup>未満四捨五入

	2017年 1-2Q実績	2016年 1-2Q実績	対前年同期		2017年 見通し
ガス販売量	719	734	△ 15	98.0%	1,421
直売	440	398	+42	110.5%	871
家庭用	52	51	+1	102.1%	87
業務用	32	32	+0	101.5%	67
工業用	356	316	+40	112.8%	717
卸供給	279	335	△ 57	83.1%	550

## 〈うち大口供給（直売）〉

大口販売量	351	311	+0	112.7%	708
構成比	79.7%	78.2%			81.2%

※ 大口供給：年間ガス使用量10万m<sup>3</sup>以上

# 損益計算書



単位：億円  
\*億円未満切捨て

	2017年2Q実績	2016年2Q実績	対前年同期		2017年見通し
売上高	610	608	+1	100.2%	1,224
売上原価	433	368	+64	117.5%	891
売上総利益	176	239	△ 63	73.6%	333
販売管理費	128	129	△ 0	99.4%	276
諸給与	50	50	△ 0	99.1%	101
諸経費	44	44	+0	101.4%	104
減価償却費	33	34	△ 0	97.4%	70
営業利益	48	110	△ 62	43.5%	56
経常利益	52	114	△ 61	45.9%	63
四半期(当期) 純利益	32	76	△ 44	42.2%	37